

運用報告書(全体版)

第 26 期

(決算日：2020年6月4日)

SBIインド & ベトナム株ファンド

追加型投信／海外／株式

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、「SBIインド&ベトナム株ファンド」は、2020年6月4日に第26期決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

SBIアセットマネジメント株式会社

東京都港区六本木 1-6-1

お問い合わせ先

電話番号 03-6229-0097

受付時間：営業日の9:00～17:00

ホームページから、ファンドの商品概要、レポート等をご覧いただけます。

<http://www.sbiam.co.jp/>

当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式	
信託期間とクローズド期間	原則として無期限(クローズド期間はありません)	
運 用 方 針	ファミリーファンド方式により、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。	
主要運用対象	当ファンド(ベビーフアンド)	「LGM インド株・マザーファンド(適格機関投資家専用)」、「ステイト・バンク・オブ・インド株・マザーファンド(適格機関投資家専用)」、「SBIAM インド株・マザーファンド(適格機関投資家専用)」及び「SBIAM ベトナム株・マザーファンド(適格機関投資家専用)」受益証券(以下「マザーファンド」といいます。)を主要投資対象とします。
	L G M インド株・マザーファンド	インドの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。
	ステイト・バンク・オブ・インド株・マザーファンド	インドの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。
	S B I A M インド株・マザーファンド	インドの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。
	S B I A M ベトナム株・マザーファンド	ベトナムの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)ならびに当該株式の値動きに連動する債券、新株引受権証券等を主要投資対象とします。
組 入 制 限	当ファンド(ベビーフアンド)	マザーファンドへの投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	L G M インド株・マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資には制限を設けません。
	ステイト・バンク・オブ・インド株・マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資には制限を設けません。
	S B I A M インド株・マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資には制限を設けません。
	S B I A M ベトナム株・マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資には制限を設けません。
分 配 方 針	毎決算時に、基準価額水準及び市況動向等を勘案して分配を行います。ただし、分配対象額が少額の場合等、委託会社の判断により収益分配を行わないこともあります。	

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率	債券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込分配金			
	円	円	%	%	百万円
22期(2018年6月4日)	10,963	0	△ 2.0	92.3	10,233
23期(2018年12月4日)	10,592	0	△ 3.4	96.0	9,641
24期(2019年6月4日)	10,617	0	0.2	93.5	9,332
25期(2019年12月4日)	10,416	0	△ 1.9	95.9	9,138
26期(2020年6月4日)	8,346	0	△ 19.9	88.1	6,946

(注1) 当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じてインド及びベトナムの2カ国の株式等に投資するファンドのため、ベンチマークは採用していません。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 基準価額の騰落率は分配金込み。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入比率
		騰落率	
(期首)	円	%	%
2019年12月4日	10,416	—	95.9
12月末	10,700	2.7	92.4
2020年1月末	10,702	2.7	93.8
2月末	10,314	△ 1.0	95.8
3月末	7,086	△ 32.0	88.2
4月末	7,812	△ 25.0	88.9
5月末	7,839	△ 24.7	87.7
(期末)			
2020年6月4日	8,346	△ 19.9	88.1

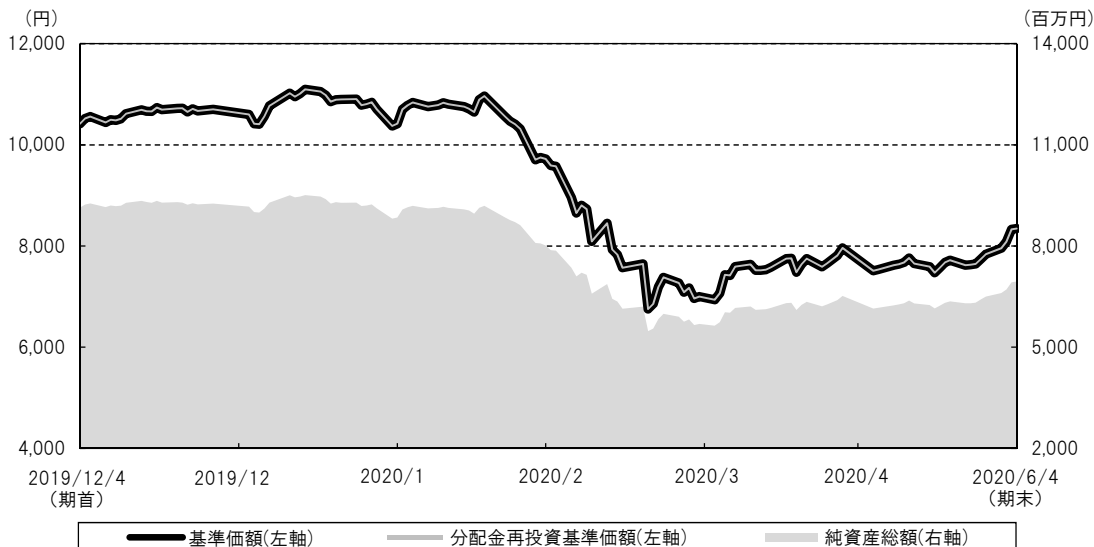
(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じてインド及びベトナムの2カ国の株式等に投資するファンドのため、ベンチマークは採用していません。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

■当期の運用状況と今後の運用方針（2019年12月5日から2020年6月4日まで）

○基準価額等の推移



期 首：10,416 円

期 末：8,346 円（既払分配金(税込み):0 円）

騰 落 率：△19.9%（分配金再投資ベース）

- (注1) 当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じてインド及びベトナムの2カ国の株式等に投資するファンドのため、特定のベンチマーク及び参考指数等は採用しておりません。
- (注2) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したとみなして計算し、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注3) 分配金の再投資についてはお客様がご利用のコース等により異なります。また、ファンドの運用経過については、当ファンドのパフォーマンスを示したものであり、ファンドの購入価額により課税条件等が異なるため、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注4) 分配金再投資基準価額は、期首（2019年12月4日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

○基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は、米中通商協議の進展期待や「第1段階」の合意により、期初から2020年1月中旬にかけては、インド株式市場が過去最高値を更新する展開が続き、また、ベトナム株式市場もおおむね堅調に推移しました。しかしながら、その後は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて下落基調に転じました。

2月以降は、インドの2020年度予算案の歳出規模が市場予想を下回ったことや、新型コロナウイルスの感染拡大への懸念から、インド市場の下落基調が継続しました。また、ベトナム市場についても、外国人投資家の売りが加速したことから、大幅に下落する展開となりました。その後、翌3月中旬にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大を背景とした世界的な株安や都市封鎖などを受けて急落しました。3月下旬以降は、各国が景気刺激策を導入し世界の株式市場が上昇するなか、インド株式市場、ベトナム株式市場ともに反発基調が継続しました。

5月以降は、インド株式市場は都市封鎖の延長を受けてやや軟調に推移した一方、ベトナム株式市場は都市封鎖の緩和により経済活動が再開され、景気回復が見込まれるなか、堅調推移となりました。当ファンドの決算日である6月4日の基準価額は8,346円と、期を通じて△19.9%の下落となりました。

○投資環境

○インド株式市場 (2019年12月)

- ・米中通商協議の進展期待が高まったことなどから、投資家のリスク選好姿勢が強まり、年末にかけて上昇基調が継続し、2019年の過去最高値を更新しました。

(2020年1月)

- ・米中通商協議の「第1段階」の合意などを受けて過去最高値を更新しましたが、下旬以降は新型コロナウイルスの感染拡大を受けて下落基調に転じました。

(2月)

- ・2020年度予算案の歳出規模が市場予想を下回ったことや、新型コロナウイルスの感染拡大への懸念から、下落基調が継続しました。

(3月)

- ・新型コロナウイルスの感染拡大を背景とした世界的な株安やインド全土の封鎖を受けて、急落しました。

(4月)

- ・インド国内での新型コロナウイルスの感染拡大は続いたものの、3月下旬以降の反発基調が継続し、大幅高となりました。

(5月)

- ・海外市場の上昇により堅調に推移したものの、都市封鎖の延長を受けて中旬以降は軟調な展開となりました。

○ベトナム株式市場 (2019年12月)

- ・米中通商協議の進展期待により世界の主要な株式市場が上昇するなか、外国人投資家が大型株を売り越したことにより、小幅に下落しました。

(2020年1月)

- ・旧正月の休暇を控えて堅調推移となったものの、中国における新型コロナウイルスの感染拡大への懸念から、月末にかけて急落しました。

(2月)

- ・新型コロナウイルスの感染が拡大するなか、外国人投資家の売りが加速したことから、大幅に下落する展開となりました。

(3月)

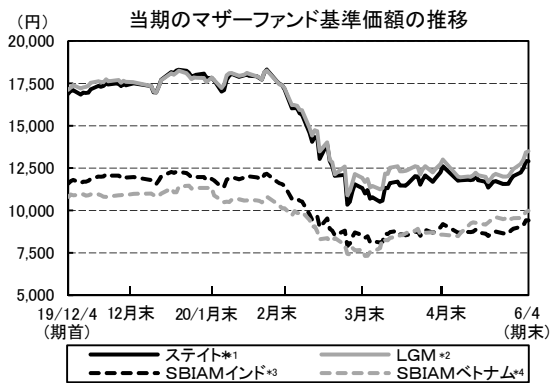
- ・ベトナム国内において新型コロナウイルスの感染が拡大したことから、外国人投資家からの資金流出が止まらず急落し、月間では2001年以来となる最も大きな下落率を記録しました。

(4月)

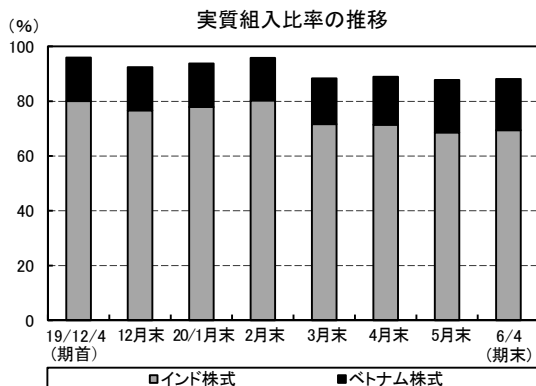
- ・各国が景気刺激策を導入し、世界の株式市場が上昇するなか、国内投資家の買い越しにより、大幅高となりました。

(5月)

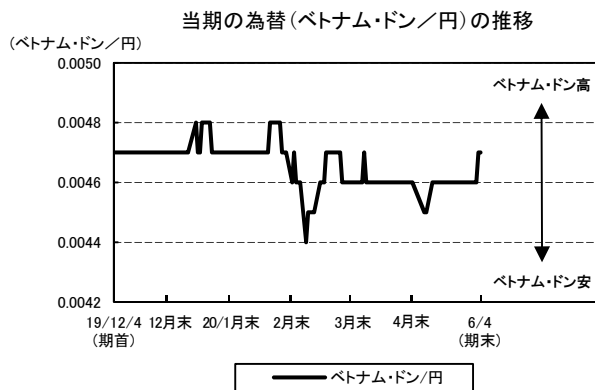
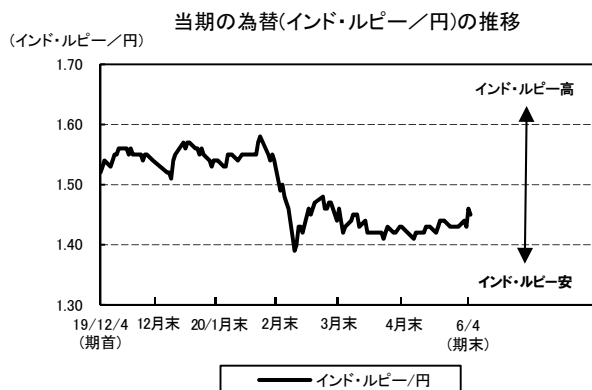
- ・都市封鎖の緩和により経済活動が再開され、景気回復が見込まれるなか、堅調推移となりました。



- *1 ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド (適格機関投資家専用)
 *2 LGM インド株・マザーファンド (適格機関投資家専用)
 *3 SBIAM インド株・マザーファンド (適格機関投資家専用)
 *4 SBIAM ベトナム株・マザーファンド (適格機関投資家専用)



※当ファンドの純資産総額に対する比率です。

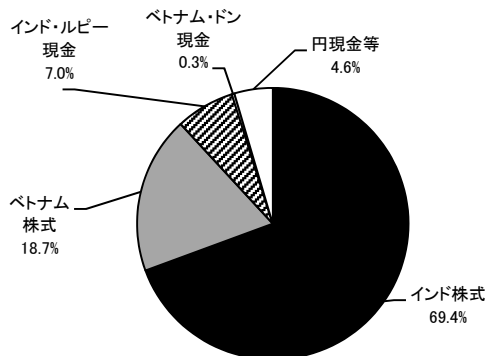


当期末の為替

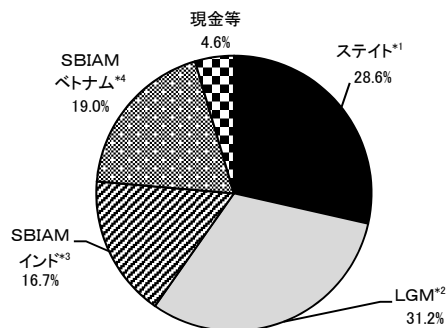
	レート(円)	前期比(%)
インド・ルピー/円	1.45	△4.61
ベトナム・ドン/円	0.0047	0.00

※為替レートは、わが国の対顧客電信売買相場仲値を採用しています。
 ※為替レートの前期比は、プラスはそれぞれインド・ルピー高/ベトナム・ドン高、マイナスはそれぞれインド・ルピー安/ベトナム・ドン安です。

実質組入の状況 (2020年6月4日現在)



組入資産の状況 (2020年6月4日現在)



※実質組入は、各運用部分（ステイト^{*1}、LGM^{*2}、SBIAMインド^{*3}及びSBIAMベトナム^{*4}）を通じて投資している資産を合計したものです。
 ※上記はいずれも当ファンドの純資産総額に対する比率です。

*1 ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）

*2 LGM インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）

*3 SBIAM インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）

*4 SBIAM ベトナム株・マザーファンド（適格機関投資家専用）

○当ファンドのポートフォリオ

＜当ファンド＞

「ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」、「LGM インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」、「SBIAM インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」及び「SBIAM ベトナム株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」といった各受益証券を通じ、主としてインド及びベトナムの株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いました。

＜ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）＞

運用の再委託先であるSBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドにより、インドの証券取引所で上場または取引されている株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案し厳選投資いたしました。

株式の組入比率に関しては、おおむね95%以上の株式組入比率を維持しました。期末の株式組入比率は97.7%となっております。

<LGM インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）>

運用の再委託先であるLGM・インベストメンツ・リミテッドにより、インドの証券取引所で上場または取引されている株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案し厳選投資いたしました。

株式の組入比率に関しては、おおむね 90%以上の株式組入比率を維持しました。期末の株式組入比率は 95.6%となっております。

<SBIAM インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）>

インドの証券取引所で上場または取引されている株式等を主要投資対象とし、収益性や成長性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資いたしました。

株式の組入比率に関しては、おおむね 65%以上の株式組入比率を維持しました。期末の株式組入比率は 70.0%となっております。

<SBIAM ベトナム株・マザーファンド（適格機関投資家専用）>

ベトナムの証券取引所で上場または取引されている株式等を主要投資対象とし、収益性や成長性及び流動性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資いたしました。

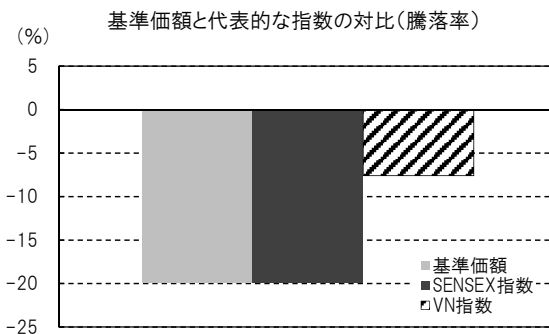
株式等の組入比率に関しては、おおむね 85%以上の組入比率を維持しました。期末の株式等の組入比率は 98.3%となっております。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じてインド及びベトナムの 2 カ国の株式等に投資するファンドのため、ベンチマークは採用しておりません。

また、適当な参考指数もないことから当ファンドの基準価額と、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数としてインドでは SENSEX 指数*、ベトナムでは VN 指数*を記載しております。

※各指数は円建て



第 26 期
(2020 年 6 月 4 日)

○分配金

当期は、当ファンドの収益分配方針に基づき、収益分配可能額を算出し、市況動向や基準価額等を考慮した結果、当期の収益分配は行わないことといたしました。

なお、収益分配にあてなかった利益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第 26 期
	2019年12月5日～ 2020年6月4日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,292

(注1) 対基準価額比率は、当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金(税込み)と一致しない場合があります。

○今後の見通しと運用方針

<当ファンド>

引き続き「ステイト・バンク・オブ・インド インド株・マザーファンド(適格機関投資家専用)」、「LGM インド株・マザーファンド(適格機関投資家専用)」、「SBIAM インド株・マザーファンド(適格機関投資家専用)」及び「SBIAM ベトナム株・マザーファンド(適格機関投資家専用)」の各受益証券を通じ、主としてインド及びベトナムの株式等に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ってまいります。

<ステイト・バンク・オブ・インド インド株・マザーファンド(適格機関投資家専用)>

運用の再委託先である S B I ・ ファンズ ・ マネジメント ・ プライベート ・ リミテッドは以下のようにコメントしています。

インド政府は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、インド準備銀行による流動性供給や信用保証を含む、20兆ルピー規模(GDPの10%相当額)の景気刺激策を発表しました。また、2020年度における財政支出はおおよそ2兆ルピー前後(GDPの1%相当額)の見込みです。具体的には、インド政府は、中小企業(信用保証スキーム)、ノンバンク、不動産業者に対する政策支援を表明しています。なお、事業者に対しては、直接税に関する一部の規制緩和も公表されました。政府は、鉱業、防衛産業、民間航空事業者、電力、社会インフラ、航空、原子力エネルギーセクターに関して、立法や行政改革も行う方針です。

新型コロナウイルスは潜在需要や供給のダイナミクスに影響を及ぼしており、インドの経済や企業収益に悪影響を与えるとみられています。インド企業による2020年1-3月期業績については、今後の収益が大きな変動を伴って減少することが示唆されており、2021年3月期の予想1株当たり利益の増減は前年比で2桁の減少になると見込まれています。

インドでは都市封鎖が緩和されたとは言え、経済活動の大部分が危険区域に入っていることを踏まえると、ソーシャル・ディスタンス（社会的距離の確保）により工場生産における増産には長い時間を要し、労働力の活用に大きな課題を抱える中で政府の積極的な支援余地は限られ、全体的には企業による設備投資の伸びが弱含むことから、景気回復は緩慢になる可能性が高いでしょう。一方、大規模な金融政策による下支えに加えて、地方経済を守るための農業収入の保証といった政策措置は、景気回復にプラスの作用をもたらすとみられています。我々は、ボトムアップ・アプローチによる銘柄選定を続けることが収益機会を得る最良の方法だと考えています。

<LGM インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）>

運用の再委託先であるLGM・インベストメンツ・リミテッドは以下のようにコメントしています。世界第5位の経済大国であるインドは、「真の」新興市場です。一人当たりGDPは約2,000ドルですが、急速に成長しています。健全な民主主義や効果的な政策、好ましい人口動態、及びマクロ経済のファンダメンタルズ（基礎的条件）の改善は、インド経済と株式市場の見通しを長期的に下支えしています。我々は、引き続きインドには長期的な投資機会があり、質の高いインド企業は魅力的な投資先と考えています。

我々の短期的な投資戦略は、インドの長期的な成長見通しを捉えるものになっています。引き続きボトムアップ・アプローチにより質の高いインド企業への長期投資に注力する方針です。

<SBIAM インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）>

新型コロナウイルスの感染抑制のために実施したインド全土の封鎖並びに封鎖期間の延長は、将来の経済活動に大きな影響を与えるとみられ、インド企業の収益力が試されています。

今後のインド株式市場の動向は、経済成長率、企業収益、物価上昇率、消費需要などのデータに左右される展開になると見込まれます。直近のインド株式市場は一進一退の展開となっていますが、インド国内の投資家によるインド株の買い越しに加えて、海外機関投資家の資本が流入に転じれば、中長期的には緩やかながらも戻りを試す展開が想定されます。

以上の見通しにより、インド株を主要投資対象とする上記の各受益証券については、対純資産比率で70%前後の組入比率を目標として運用する方針です。

<SBIAM ベトナム株・マザーファンド（適格機関投資家専用）>

新型コロナウイルスによる外出禁止措置などは緩和され、ベトナム国内の経済活動は再開に向けて正常化しつつあるものの、外需や観光産業などの回復には相応の時間を要する見込みです。

しかしながら、ベトナムは賃金水準が相対的に低く、若年層の比率が高い人口動態であることから、製造業などの生産拠点や消費市場として、高いポテンシャルを秘めています。ベトナム株式市場は当面は変動率の高い展開が継続すると見込まれますが、中期的にはベトナム経済のファンダメンタルズ（基礎的条件）改善に伴い、株価は反発基調が継続すると予想されます。

以上の見通しにより、当面は対純資産比率で20%前後の組入比率で運用を行います。必要に応じて、銘柄入れ替えを行いながら運用する方針です。

※上記見通しと運用方針のうち、「ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」及び「LGM インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」については、それぞれ運用の再委託会社であるSBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッド、LGM・インベストメンツ・リミテッドからのコメントをSBIアセットマネジメントにて和訳したものを記載しております。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019 年 12 月 5 日～2020 年 6 月 4 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	100 (61) (35) (4)	1.100 (0.671) (0.385) (0.044)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株 式)	6 (6)	0.063 (0.063)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料です。
(c) 有価証券取引税 (株 式)	4 (4)	0.046 (0.046)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	9 (7) (1) (1)	0.096 (0.075) (0.015) (0.006)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 インド株式の売買益におけるキャピタルゲイン課税等、信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	119	1.305	
期中の平均基準価額は9,075円です。			

(注 1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注 2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注 3) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたものです。

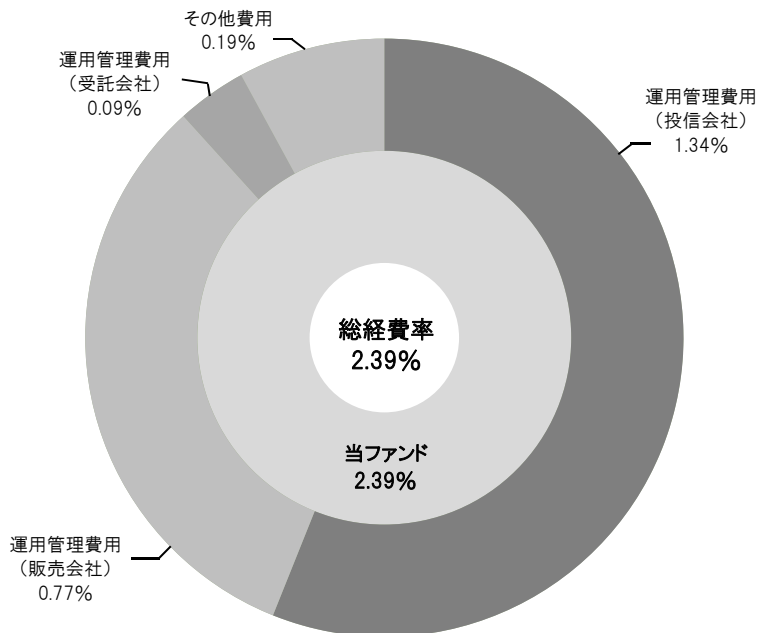
(注 4) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注 5) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

(参考情報)

○ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は2.39%です。



(注1) 上記費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。なお、四捨五入の関係により、合計が一致しない場合があります。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年12月5日～2020年6月4日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

項 目	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
LGM インド株・マザーファンド	899	1,330	—	—
ステイト・バンク・オブ・インディアインド株・マザーファンド	1,069	1,485	154,515	221,420
SBIAM インド株・マザーファンド	152,613	183,620	545,709	661,250
SBIAM ベトナム株・マザーファンド	766	760	76,321	75,100

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期			
	LGM インド株・マザーファンド	ステイト・バンク・オブ・インディアインド株・マザーファンド	SBIAM インド株・マザーファンド	SBIAM ベトナム株・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	926,417千円	1,092,407千円	937,767千円	32,933千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,281,429千円	2,583,148千円	1,082,280千円	1,262,603千円
(c) 売買高比率(a) / (b)	0.40	0.42	0.86	0.02

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2019年12月5日～2020年6月4日)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年6月4日現在)

親投資信託残高

項 目	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
LGM インド株・マザーファンド	1,604,106	1,605,005	2,165,794
ステイト・バンク・オブ・インディアインド株・マザーファンド	1,690,968	1,537,522	1,983,250
SBIAM インド株・マザーファンド	1,621,317	1,228,222	1,156,739
SBIAM ベトナム株・マザーファンド	1,401,039	1,325,484	1,323,099

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2020年6月4日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
LGM インド株・マザーファンド	2,165,794	30.8
ステイト・バンク・オブ・インド株・マザーファンド	1,983,250	28.2
SBIAM インド株・マザーファンド	1,156,739	16.4
SBIAM ベトナム株・マザーファンド	1,323,099	18.8
コール・ローン等、その他	411,977	5.8
投資信託財産総額	7,040,859	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) LGM インド株・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(2,165,724千円)の投資信託財産総額(2,165,732千円)に対する比率は100.0%です。

(注3) ステイト・バンク・オブ・インド株・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(2,186,875千円)の投資信託財産総額(2,186,885千円)に対する比率は100.0%です。

(注4) SBIAM インド株・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(1,156,776千円)の投資信託財産総額(1,156,781千円)に対する比率は100.0%です。

(注5) SBIAM ベトナム株・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(1,323,071千円)の投資信託財産総額(1,323,075千円)に対する比率は100.0%です。

(注6) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、100ベトナム・ドン=0.47円、1インド・ルピー=1.45円です。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年6月4日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	7,040,859,641
コール・ローン等	411,975,161
LGM インド株・マザーファンド(評価額)	2,165,794,687
ステイ・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド(評価額)	1,983,250,844
SBIAM インド株・マザーファンド(評価額)	1,156,739,833
SBIAM ベトナム株・マザーファンド(評価額)	1,323,099,116
(B) 負債	94,769,935
未払解約金	8,399,678
未払信託報酬	85,268,192
未払利息	1,126
その他未払費用	1,100,939
(C) 純資産総額(A - B)	6,946,089,706
元本	8,322,679,062
次期繰越損益金	△ 1,376,589,356
(D) 受益権総口数	8,322,679,062口
1万口当たり基準価額(C / D)	8,346円

<注記事項(運用報告書作成時には監査未了)>
(貸借対照表関係)

期首元本額	8,773,841,242円
期中追加設定元本額	692,244,570円
期中一部解約元本額	1,143,406,750円

○損益の状況 (2019年12月5日～2020年6月4日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 116,000
受取利息	27
支払利息	△ 116,027
(B) 有価証券売買損益	△ 1,521,261,863
売買益	116,781,813
売買損	△ 1,638,043,676
(C) 信託報酬等	△ 86,394,484
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 1,607,772,347
(E) 前期繰越損益金	582,174,557
(F) 追加信託差損益金	△ 350,991,566
(配当等相当額)	(826,227,808)
(売買損益相当額)	(△ 1,177,219,374)
(G) 計(D + E + F)	△ 1,376,589,356
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G + H)	△ 1,376,589,356
追加信託差損益金	△ 350,991,566
(配当等相当額)	(826,524,274)
(売買損益相当額)	(△ 1,177,515,840)
分配準備積立金	1,081,741,098
繰越損益金	△ 2,107,338,888

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(826,524,274円)および分配準備積立金(1,081,741,098円)より分配対象収益は1,908,265,372円(10,000口当たり2,292円)ですが、当期に分配した金額はありません。
- (注5) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額16,528,629円。

第 13 期 運用報告書

(決算日 2020 年 6 月 4 日)

LGM インド株・マザーファンド (適格機関投資家専用)

受益者のみなさまへ

「SBIインド&ベトナム株ファンド」が投資対象とするマザーファンド「LGM インド株・マザーファンド(適格機関投資家専用)」の第 13 期(2019 年 6 月 5 日から 2020 年 6 月 4 日まで)の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして積極的な運用を行います。 株式投資に際しては、投資対象に掲げる株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 LGM・インベストメンツ・リミテッドに運用の指図に関する権限を委託します。
主要運用対象	インドの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		株式組入 比率	投資信託証券 組入比率	純資産 総額
	円	期中 騰落率			
9期(2016年6月6日)	11,109	△ 14.3	96.0	—	2,547
10期(2017年6月5日)	15,225	37.1	96.5	—	3,959
11期(2018年6月4日)	18,016	18.3	96.4	—	3,961
12期(2019年6月4日)	17,492	△ 2.9	96.7	—	2,804
13期(2020年6月4日)	13,494	△ 22.9	95.6	—	2,165

(注1) 「株式組入比率」「投資信託証券組入比率」は純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) —印は組入れなし。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入 比率
	円	騰落率	
(期首) 2019年6月4日	17,492	—	96.7
6月末	17,059	△ 2.5	96.0
7月末	16,125	△ 7.8	95.4
8月末	15,273	△ 12.7	95.8
9月末	17,210	△ 1.6	96.0
10月末	17,638	0.8	96.0
11月末	17,489	△ 0.0	95.9
12月末	17,565	0.4	96.0
2020年1月末	17,708	1.2	95.5
2月末	17,228	△ 1.5	95.8
3月末	11,681	△ 33.2	94.1
4月末	12,734	△ 27.2	95.6
5月末	12,433	△ 28.9	95.5
(期末) 2020年6月4日	13,494	△ 22.9	95.6

(注1) 騰落率は期首比。

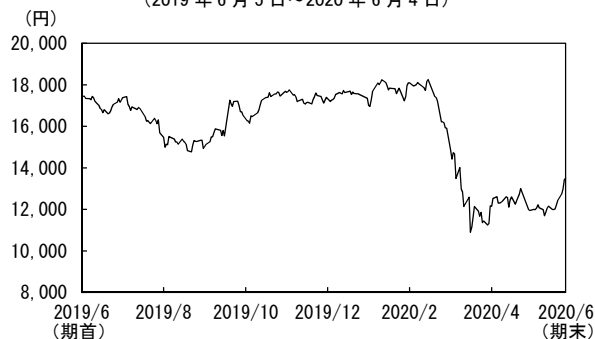
(注2) 株式組入比率は純資産総額に対する評価額の比率。

■当期の運用状況と今後の運用方針（2019年6月5日から2020年6月4日まで）

○運用経過

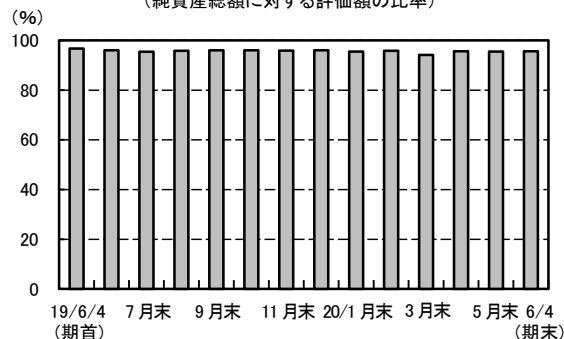
【基準価額の推移】

(2019年6月5日～2020年6月4日)



【株式組入比率の推移】

(純資産総額に対する評価額の比率)



【組入上位 10 銘柄】

(2020年6月4日現在)

銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1 HDFC銀行	銀行	インド・ルピー	インド	6.4
2 ネスレ・インド	食品・飲料・タバコ	インド・ルピー	インド	6.3
3 コタック・マヒンドラ銀行	銀行	インド・ルピー	インド	5.8
4 インフォシス	ソフトウェア・サービス	インド・ルピー	インド	4.9
5 ICICI銀行	銀行	インド・ルピー	インド	4.5
6 ヒンドウスタン・ユニリーバ	家庭用品・パーソナル用品	インド・ルピー	インド	4.4
7 バジャジ・オート	自動車・自動車部品	インド・ルピー	インド	4.4
8 マルチ・スズキ・インド	自動車・自動車部品	インド・ルピー	インド	4.3
9 HDFC	銀行	インド・ルピー	インド	4.1
10 ビディライト・インダストリーズ	素材	インド・ルピー	インド	4.0
組入銘柄数	31 銘柄			

(注1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注2) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

※HDFC銀行はHDFCのグループ企業です。

【当期末の為替】

	レート(円)	前期比(%)
米ドル/円	108.88	0.89
インド・ルピー/円	1.45	△7.64

※為替レートは、わが国の対顧客電信売買相場仲値を採用しています。

※為替レートの前期比は、プラスはそれぞれ米ドル高/インド・ルピー高、マイナスはそれぞれ米ドル安/インド・ルピー安です。

○基準価額の変動要因

当期の基準価額は、2020年1月中旬まではインド株式市場はおおむね堅調に推移しましたが、2月以降は新型コロナウイルスの感染拡大を受けて急落しました。

期初は、一進一退により一定のレンジ内で推移していましたが、8月上旬にトランプ米大統領が中国製品に対し9月より新たな輸入関税を適用すると発表したことで、米中貿易摩擦問題への懸念が強まり、株価は大幅に下落しました。しかし、9月にはインド政府による法人減税の発表により反発基調となり、米中貿易協議が進展するとの期待が強まったことなどを背景に、株価は底を打ちました。

その後、米連邦公開市場委員会(FOMC)による利下げや米中貿易協議の「第1段階」の合意などを受けて堅調に推移し、2020年1月中旬まで過去最高値を更新する展開が続きました。しかし、同月下旬以降は新型コロナウイルスの感染拡大を受けて下落基調に転じ、翌2月には2020年度予算案の歳出規模が市場予想を下回ったことや、新型コロナウイルスの感染拡大への懸念から、下落基調が継続しました。

さらに、3月には新型コロナウイルスの感染拡大を背景とした世界的な株安やインド全土の封鎖を受けて、一段安となりました。その後は、インド国内での新型コロナウイルスの感染拡大は続いたものの、3月下旬以降の反発基調が継続し、大幅高となりました。5月以降は、海外市場の上昇により堅調に推移したものの、都市封鎖の延長を受けて中旬以降は軟調な展開となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

運用の再委託先であるLGM・インベストメンツ・リミテッドにより、インドの証券取引所で上場または取引されている株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案し厳選投資いたしました。

【組入上位5銘柄】

期首(2019年6月4日)

銘柄名	業種	組入比率
HDFC銀行	銀行	7.3%
コタック・マヒンドラ銀行	銀行	5.4%
ICICI銀行	銀行	5.3%
HDFC	銀行	5.1%
バジャジ・ファイナンス	各種金融	4.6%

期末(2020年6月4日)

銘柄名	業種	組入比率
HDFC銀行	銀行	6.4%
ネスレ・インド	食品・飲料・タバコ	6.3%
コタック・マヒンドラ銀行	銀行	5.8%
インフォシス	ソフトウェア・サービス	4.9%
ICICI銀行	銀行	4.5%

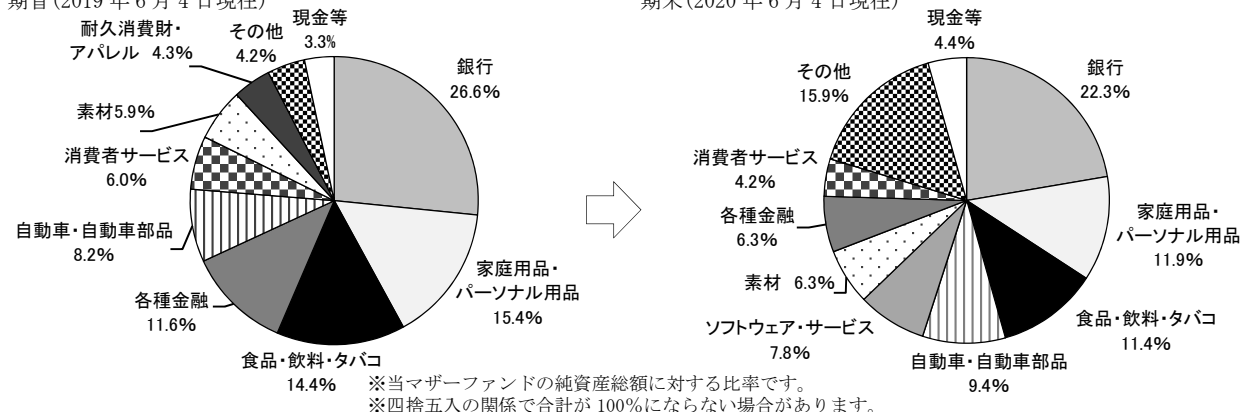
※当マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

※HDFC銀行はHDFCのグループ企業です。

【業種別組入比率】

期首(2019年6月4日現在)

期末(2020年6月4日現在)



○今後の見通しと運用方針

運用の再委託先であるLGM・インベストメンツ・リミテッドは以下のようにコメントしています。

世界第5位の経済大国であるインドは、「真の」新興市場です。一人当たりGDPは約2,000ドルですが、急速に成長しています。健全な民主主義や効果的な政策、好ましい人口動態、及びマクロ経済のファンダメンタルズ（基礎的条件）の改善は、インド経済と株式市場の見通しを長期的に下支えしています。我々は、引き続きインドには長期的な投資機会があり、質の高いインド企業は魅力的な投資先と考えています。

我々の短期的な投資戦略は、インドの長期的な成長見通しを捉えるものになっています。引き続きボトムアップ・アプローチにより質の高いインド企業への長期投資に注力する方針です。

※上記見通しと運用方針は、当マザーファンドの再委託会社であるLGM・インベストメンツ・リミテッドからのコメントをSBIアセットマネジメントにて和訳したものを記載しております。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019 年 6 月 5 日～2020 年 6 月 4 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株 式)	円 4 (4)	% 0.026 (0.026)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料です。
(b) 有価証券取引税 (株 式)	7 (7)	0.047 (0.047)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	20 (20)	0.124 (0.124)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	31	0.197	
期中の平均基準価額は15,845円です。			

- (注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。
(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
(注4) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年6月5日～2020年6月4日)

株 式

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
イ ン ド	百株 6,663 (1,261)	千インド・ルピー 366,189 (131,272)	百株 6,971 (531)	千インド・ルピー 349,462 (131,272)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は株式分割による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,076,886千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	2,431,833千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.44

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2019年6月5日～2020年6月4日)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年6月4日現在)

外国株式

銘 柄	期 首 (前期末)	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(インド…ムンバイ市場)	百株	百株	千インド・ルピー	千円	
ESCORTS LTD	278	504	49,080	71,166	資本財
SHREE CEMENT LIMITED	16	16	34,510	50,039	素材
INDUSIND BANK LTD	378	491	21,251	30,814	銀行
NESTLE INDIA LIMITED	54	54	94,515	137,047	食品・飲料・タバコ
KOTAK MAHINDRA BANK LTD	629	629	87,338	126,641	銀行

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末		業 種 等		
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額		邦貨換算金額	
(インド…ムンバイ市場)	百株	百株	千インド・ルーピー	千円		
TITAN CO LTD	603	467	46,066	66,796	耐久消費財・アパレル	
COLGATE-PALMOLIVE (INDIA)	538	370	50,515	73,246	家庭用品・パーソナル用品	
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	405	335	61,551	89,249	銀行	
INFOSYS LIMITED	—	1,045	73,352	106,360	ソフトウェア・サービス	
HINDUSTAN UNILEVER LIMITED	309	309	65,616	95,144	家庭用品・パーソナル用品	
MAHARASHTRA SCOOTERS LTD	46	46	10,891	15,792	自動車・自動車部品	
MARUTI SUZUKI INDIA LTD	78	113	63,857	92,592	自動車・自動車部品	
SHRIRAM CITY UNION FINANCE LTD	450	195	12,474	18,088	各種金融	
EMAMI LTD	1,601	566	10,758	15,599	家庭用品・パーソナル用品	
DELTA CORP LTD	2,676	4,124	40,601	58,871	消費者サービス	
TATA CONSULTANCY SVS LTD	—	212	43,408	62,942	ソフトウェア・サービス	
ITC LTD	2,790	1,655	32,590	47,256	食品・飲料・タバコ	
PIDILITE INDUSTRIES LTD	540	398	60,184	87,266	素材	
MARICO LTD	—	426	14,269	20,690	家庭用品・パーソナル用品	
JYOTHY LABS LIMITED	2,631	1,097	11,919	17,283	家庭用品・パーソナル用品	
BAJAJ AUTO LIMITED	234	234	65,131	94,440	自動車・自動車部品	
BAJAJ CONSUMER CARE LTD	1,621	1,621	24,328	35,276	家庭用品・パーソナル用品	
CARE RATINGS LIMITED	577	767	30,840	44,718	各種金融	
BAJAJ FINANCE LIMITED	233	211	51,004	73,956	各種金融	
L&T TECHNOLOGY SERVICES LTD	—	448	55,179	80,010	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
CONTAINER CORP OF INDIA LTD	1,111	1,111	43,285	62,763	運輸	
BRITANNIA INDUSTRIES LTD	197	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
HDFC BANK LIMITED	531	940	96,134	139,394	銀行	
WONDERLA HOLIDAYS LTD	1,656	1,656	22,750	32,987	消費者サービス	
ICICI BANK LTD	2,234	1,879	67,085	97,273	銀行	
UNITED SPIRITS LIMITED	1,042	763	43,692	63,354	食品・飲料・タバコ	
SYNGENE INTERNATIONAL LTD	—	1,198	44,447	64,448	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
合 計	株 数 ・ 金 額	23,472	23,894	1,428,633	2,071,518	
	銘柄数 < 比率 >	27	31	—	<95.6%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

(注4) —印は組入れなし。

○投資信託財産の構成

(2020年6月4日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	2,071,518	95.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	94,214	4.4
投 資 信 託 財 産 総 額	2,165,732	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(2,165,724千円)の投資信託財産総額(2,165,732千円)に対する比率は100.0%です。

(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1インド・ルピー=1.45円です。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年6月4日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,165,732,739
コール・ローン等	91,729,591
株式(評価額)	2,071,518,053
未収配当金	2,485,095
(B) 純資産総額(A)	2,165,732,739
元本	1,605,005,697
次期繰越損益金	560,727,042
(C) 受益権総口数	1,605,005,697口
1万口当たり基準価額(B/C)	13,494円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

期首元本額	1,603,015,475円
期中追加設定元本額	1,990,222円
期中一部解約元本額	0円
期末における元本の内訳	
SBIインド&ベトナム株ファンド	1,605,005,697円

○損益の状況 (2019年6月5日～2020年6月4日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	32,786,966
受取配当金	32,786,966
(B) 有価証券売買損益	△ 671,125,506
売買益	142,638,755
売買損	△ 813,764,261
(C) その他費用	△ 3,160,234
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 641,498,774
(E) 前期繰越損益金	1,201,056,038
(F) 追加信託差損益金	1,169,778
(G) 計(D+E+F)	560,727,042
次期繰越損益金(G)	560,727,042

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

第 13 期 運用報告書

(決算日 2020 年 6 月 4 日)

ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド (適格機関投資家専用)

受益者のみなさまへ

「SBIインド&ベトナム株ファンド」が投資対象とするマザーファンド「ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド (適格機関投資家専用)」の第 13 期(2019 年 6 月 5 日から 2020 年 6 月 4 日まで)の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	信託財産の中長期的な成長をめざして積極的な運用を行います。 株式投資に際しては、投資対象に掲げる株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 SBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドに運用の指図に関する権限を委託します。
主要運用対象	インドの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		株式組入 比 率	純資産 総 額
		期 中 騰 落 率		
	円	%	%	百万円
9期(2016年6月6日)	12,205	△ 6.5	98.5	3,042
10期(2017年6月5日)	15,153	24.2	95.3	3,783
11期(2018年6月4日)	15,944	5.2	97.8	4,442
12期(2019年6月4日)	16,936	6.2	99.3	3,237
13期(2020年6月4日)	12,899	△ 23.8	97.7	2,186

(注) 株式組入比率は純資産総額に対する評価額の比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		株式組入 比 率
		騰 落 率	
(期 首)	円	%	%
2019年6月4日	16,936	—	99.3
6月末	16,676	△ 1.5	99.7
7月末	16,009	△ 5.5	99.4
8月末	15,071	△ 11.0	99.3
9月末	16,360	△ 3.4	99.3
10月末	16,869	△ 0.4	98.4
11月末	17,256	1.9	96.9
12月末	17,495	3.3	98.8
2020年1月末	17,678	4.4	98.7
2月末	17,167	1.4	99.0
3月末	11,003	△ 35.0	98.9
4月末	12,246	△ 27.7	98.4
5月末	12,024	△ 29.0	97.3
(期 末)			
2020年6月4日	12,899	△ 23.8	97.7

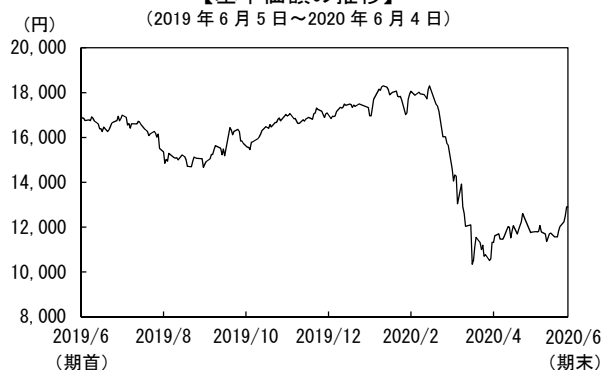
(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 株式組入比率は純資産総額に対する評価額の比率。

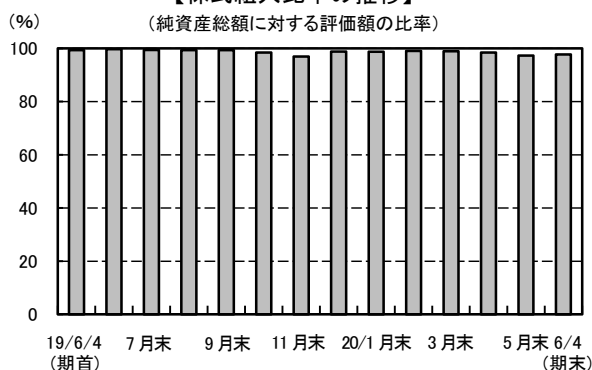
■当期の運用状況と今後の運用方針（2019年6月5日から2020年6月4日まで）

○運用経過

【基準価額の推移】



【株式組入比率の推移】



【組入上位 10 銘柄】

(2020年6月4日現在)

銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1 リライアンス・インダストリーズ	エネルギー	インド・ルピー	インド	8.9%
2 I C I C I 銀行	銀行	インド・ルピー	インド	7.2
3 インフォシス	ソフトウェア・サービス	インド・ルピー	インド	5.8
4 プハルティ・エアテル	電気通信サービス	インド・ルピー	インド	5.3
5 コルゲート・パルモリーブ	家庭用品・パーソナル用品	インド・ルピー	インド	5.1
6 アクシス銀行	銀行	インド・ルピー	インド	4.4
7 タタ・コンサルタンシー・サービスズ	ソフトウェア・サービス	インド・ルピー	インド	4.1
8 マルチ・スズキ・インディア	自動車・自動車部品	インド・ルピー	インド	3.5
9 HDFC	銀行	インド・ルピー	インド	3.5
10 インドステイト銀行	銀行	インド・ルピー	インド	2.7
組入銘柄数	49 銘柄			

(注1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注2) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

【当期末の為替】

	レート(円)	前期比(%)
米ドル/円	108.88	0.89
インド・ルピー/円	1.45	△7.64

※為替レートは、わが国の対顧客電信売買相場仲値を採用しています。

※為替レートの前期比は、プラスはそれぞれ米ドル高/インド・ルピー高、マイナスはそれぞれ米ドル安/インド・ルピー安です。

○基準価額の変動要因

当期の基準価額は、2020年1月中旬まではインド株式市場はおおむね堅調に推移しましたが、2月以降は新型コロナウイルスの感染拡大を受けて急落しました。

期初は、一進一退により一定のレンジ内で推移していましたが、8月上旬にトランプ米大統領が中国製品に対し9月より新たな輸入関税を適用すると発表したことで、米中貿易摩擦問題への懸念が強まり、株価は大幅に下落しました。しかし、9月にはインド政府による法人減税の発表により反発基調となり、米中貿易協議が進展するとの期待が強まったことなどを背景に、株価は底を打ちました。

その後、米連邦公開市場委員会(FOMC)による利下げや米中貿易協議の「第1段階」の合意などを受けて堅調に推移し、2020年1月中旬まで過去最高値を更新する展開が続きました。しかし、同月下旬以降は新型コロナウイルスの感染拡大を受けて下落基調に転じ、翌2月には2020年度予算案の歳出規模が市場予想を下回ったことや、新型コロナウイルスの感染拡大への懸念から、下落基調が継続しました。

さらに、3月には新型コロナウイルスの感染拡大を背景とした世界的な株安やインド全土の封鎖を受けて、一段安となりました。その後は、インド国内での新型コロナウイルスの感染拡大は続いたものの、3月下旬以降の反発基調が継続し、大幅高となりました。5月以降は、海外市場の上昇により堅調に推移したものの、都市封鎖の延長を受けて中旬以降は軟調な展開となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

運用の再委託先であるSBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドにより、インドの証券取引所で上場または取引されている株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案し厳選投資いたしました。

【組入上位5銘柄】

期首(2019年6月4日)

銘柄名	業種	組入比率
アクシス銀行	銀行	6.6%
インフォシス	ソフトウェア・サービス	6.5%
リライアンス・インダストリーズ	エネルギー	6.2%
I C I C I 銀行	銀行	5.0%
HDFC	銀行	4.5%



期末(2020年6月4日)

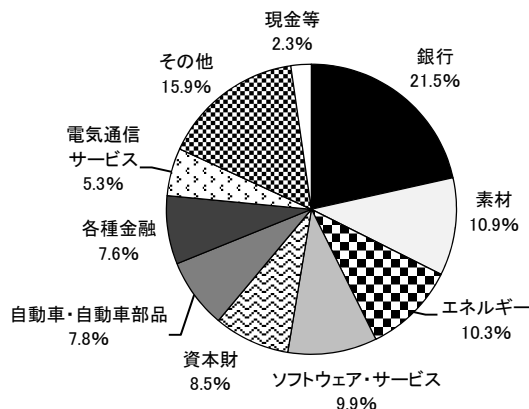
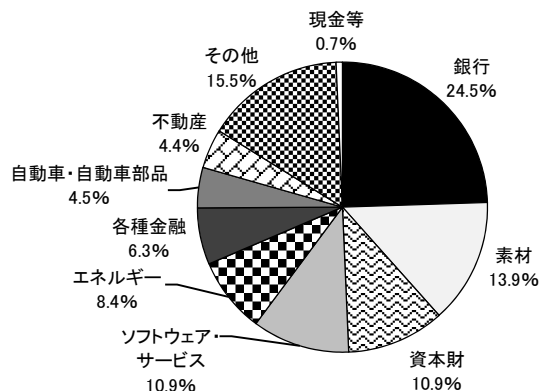
銘柄名	業種	組入比率
リライアンス・インダストリーズ	エネルギー	8.9%
I C I C I 銀行	銀行	7.2%
インフォシス	ソフトウェア・サービス	5.8%
ブハルティ・エアテル	電気通信サービス	5.3%
コルゲート・パルモリーブ	家庭用品・パーソナル用品	5.1%

※当マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

【業種別組入比率】

期首(2019年6月4日現在)

期末(2020年6月4日現在)



※当マザーファンドの純資産総額に対する比率です。
※四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

○今後の見通しと運用方針

運用の再委託先であるSBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドは以下のようにコメントしています。

インド政府は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、インド準備銀行による流動性供給や信用保証を含む、20兆ルピー規模（GDPの10%相当額）の景気刺激策を発表しました。また、2020年度における財政支出はおよそ2兆ルピー前後（GDPの1%相当額）の見込みです。具体的には、インド政府は、中小企業（信用保証スキーム）、ノンバンク、不動産業者に対する政策支援を表明しています。なお、事業者に対しては、直接税に関する一部の規制緩和も公表されました。政府は、鉱業、防衛産業、民間航空事業者、電力、社会インフラ、航空、原子力エネルギーセクターに関して、立法や行政改革も行う方針です。

新型コロナウイルスは潜在需要や供給のダイナミクスに影響を及ぼしており、インドの経済や企業収益に悪影響を与えるとみられています。インド企業による2020年1-3月期業績については、今後の収益が大きな変動を伴って減少することが示唆されており、2021年3月期の予想1株当たり利益の増減は前年比で2桁の減少になると見込まれています。

インドでは都市封鎖が緩和されたとは言え、経済活動の大部分が危険区域に入っていることを踏まえると、ソーシャル・ディスタンス（社会的距離の確保）により工場生産における増産には長い時間を要し、労働力の活用には大きな課題を抱える中で政府の積極的な支援余地は限られ、全体的には企業による設備投資の伸びが弱含むことから、景気回復は緩慢になる可能性が高いでしょう。一方、大規模な金融政策による下支えに加えて、地方経済を守るための農業収入の保証といった政策措置は、景気回復にプラス的作用をもたらすとみられています。我々は、ボトムアップ・アプローチによる銘柄選定を続けることが収益機会を得る最良の方法だと考えています。

※上記見通しと運用方針は、当マザーファンドの再委託会社であるSBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドからのコメントをSBIアセットマネジメントにて和訳したものを記載しております。

○1万口当たりの費用明細

(2019年6月5日～2020年6月4日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株 式)	円 11 (11)	% 0.069 (0.069)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料です。
(b) 有価証券取引税 (株 式)	9 (9)	0.059 (0.059)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	28 (25) (3)	0.182 (0.161) (0.021)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 インド株式の売買益におけるキャピタルゲイン課税等、信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	48	0.310	
期中の平均基準価額は15,487円です。			

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年6月5日～2020年6月4日)

株 式

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
イ ン ド	百株 10,451 (352)	千インド・ルピー 421,086 (35,705)	百株 13,835 (127)	千インド・ルピー 650,334 (35,705)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は株式分割、有償増資による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,610,352 千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	2,826,835 千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.56

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2019年6月5日～2020年6月4日)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年6月4日現在)

外国株式

銘 柄	期 首 (前期末)	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(インド…ムンバイ市場)	百株	百株	千インド・ルピー	千円	
RELIANCE INDUSTRIES LIMITED	940	871	134,347	194,803	エネルギー
SHREE CEMENT LIMITED	22	19	40,904	59,311	素材
TATA STEEL LIMITED	400	650	20,631	29,914	素材
CHENNAI PETROLEUM CORP LTD	930	—	—	—	エネルギー
KOTAK MAHINDRA BANK LTD	211	211	29,256	42,421	銀行
NATIONAL ALUMINIUM CO LTD	3,280	—	—	—	素材
COLGATE-PALMOLIVE (INDIA)	259	569	77,560	112,462	家庭用品・パーソナル用品
LUPIN LTD	360	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TIMKEN INDIA LIMITED	400	224	19,265	27,934	資本財
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	420	288	52,866	76,656	銀行
INFOSYS LIMITED	1,803	1,255	88,074	127,707	ソフトウェア・サービス
CUMMINS INDIA LTD	360	360	13,690	19,851	資本財
HERO MOTOCORP LTD	105	—	—	—	自動車・自動車部品
SCHAEFFLER INDIA LIMITED	47	47	15,569	22,575	資本財
DR. REDDY'S LABORATORIES	136	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SKF INDIA LTD	141	115	16,761	24,304	資本財
BHARTI AIRTEL LIMITED	1,679	1,459	80,511	116,741	電気通信サービス
MARUTI SUZUKI INDIA LTD	90	95	53,425	77,466	自動車・自動車部品
TVS MOTOR CO LTD	—	490	17,421	25,261	自動車・自動車部品
SUNDRAM FASTENERS LTD	—	450	13,994	20,292	自動車・自動車部品

銘 柄	期 首 (前期末)	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(インド…ムンバイ市場)	百株	百株	千インド・ルピー	千円	
CIPLA LTD	—	390	25,006	36,259	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ULTRATECH CEMENT LTD	72	72	27,762	40,256	素材
ASHOK LEYLAND LIMITED	—	3,000	14,145	20,510	自動車・自動車部品
TATA CONSULTANCY SVS LTD	399	302	61,863	89,702	ソフトウェア・サービス
JK CEMENT LTD	371	245	28,567	41,422	素材
HINDALCO INDUSTRIES LIMITED	1,190	1,790	25,641	37,180	素材
AIA ENGINEERING LTD	115	—	—	—	資本財
GUJARAT STATE PETRONET LTD	1,230	—	—	—	公益事業
THERMAX LIMITED	245	193	14,446	20,947	資本財
GRINDWELL NORTON LTD	360	360	18,565	26,919	資本財
SOBHA LTD	415	—	—	—	不動産
INDIAN HOTELS CO LIMITED	1,430	1,430	12,004	17,407	消費者サービス
GREAT EASTERN SHIPPING CO	905	905	19,419	28,158	エネルギー
MARICO LTD	810	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品
PAGE INDUSTRIES LTD	—	13	26,997	39,146	耐久消費財・アパレル
ABB LTD INDIA	190	190	15,881	23,027	資本財
PRESTIGE ESTATES PROJECTS LTD	700	—	—	—	不動産
TRIVENI TURBINE LTD	2,056	2,056	13,561	19,664	資本財
MULTI COMMODITY EXCH INDIA	260	146	18,801	27,262	各種金融
MAHINDRA & MAHINDRA FINANCIAL SERVICES L	802	1,102	17,058	24,735	各種金融
ASIAN PAINTS LTD	316	—	—	—	素材
EQUITAS HOLDINGS LTD	1,640	—	—	—	各種金融
TUBE INVESTMENTS OF INDIA LT	—	450	18,425	26,716	自動車・自動車部品
INDIAN TERRAIN FASHIONS LTD	2,150	2,089	5,818	8,436	耐久消費財・アパレル
AU SMALL FINANCE BANK LIMITED	340	—	—	—	銀行
LEMON TREE HOTELS LTD	2,900	3,674	7,624	11,055	消費者サービス
ICICI SECURITIES LTD	1,190	490	18,943	27,467	各種金融
CENTRAL DEPOSITORY SERVICES	—	800	21,144	30,658	各種金融
ASHIANA HOUSING LTD	2,000	2,000	9,830	14,253	不動産
HDFC ASSET MANAGEMENT CO LTD	132	89	23,528	34,116	各種金融
FINE ORGANIC INDUSTRIES LTD	155	—	—	—	素材
CHALET HOTELS LTD	630	630	10,439	15,136	消費者サービス
GODREJ PROPERTIES LTD	270	270	22,470	32,582	不動産
CHOLAMANDALAM INVESTMENT AND	—	1,000	15,585	22,598	各種金融
HDFC BANK LIMITED	127	255	26,165	37,939	銀行
ABB POWER PRODUCTS & SYSTEMS	—	38	3,181	4,612	公益事業
RELIANCE INDUSTRIES LTD-RTS	—	58	1,288	1,868	エネルギー

銘 柄	期 首 (前期末)	当 期 末			業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(インド…ムンバイ市場)	百株	百株	千インド・ルピー	千円		
AXIS BANK LIMITED	1,679	1,602	65,609	95,134	銀行	
STATE BANK OF INDIA	2,370	2,370	41,451	60,104	銀行	
ICICI BANK LTD	2,444	3,054	108,981	158,023	銀行	
TEAMLEASE SERVICES LIMITED	74	74	13,240	19,199	商業・専門サービス	
ICICI LOMBARD GENERAL INSURANCE COMPANY	—	200	25,431	36,874	保険	
STAR CEMENT LTD	2,741	2,690	20,770	30,116	素材	
合 計	株 数 ・ 金 額	44,297	41,137	1,473,936	2,137,208	
	銘 柄 数 < 比 率 >	52	49	—	<97.7%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

(注4) —印は組入れなし。

○投資信託財産の構成

(2020年6月4日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 2,137,208	% 97.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	49,677	2.3
投 資 信 託 財 産 総 額	2,186,885	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(2,186,875千円)の投資信託財産総額(2,186,885千円)に対する比率は100.0%です。

(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1インド・ルピー=1.45円です。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況(2020年6月4日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,186,885,242
コール・ローン等	46,363,887
株式(評価額)	2,137,208,298
未収配当金	3,313,057
(B) 純資産総額(A-B)	2,186,885,242
元本	1,695,453,748
次期繰越損益金	491,431,494
(C) 受益権総口数	1,695,453,748口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,899円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

期首元本額	1,911,530,875 円
期中追加設定元本額	2,997,950 円
期中一部解約元本額	219,075,077 円
期末における元本の内訳	
SBIインド&ベトナム株ファンド	1,537,522,943 円
SBIインド・スリランカ・バランス・ファンド(年4回決算型)	157,930,805 円

○損益の状況 (2019年6月5日～2020年6月4日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	33,264,914
受取配当金	33,264,914
(B) 有価証券売買損益	△ 751,488,885
売買益	195,142,839
売買損	△ 946,631,724
(C) その他費用	△ 5,143,834
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 723,367,805
(E) 前期繰越損益金	1,325,918,172
(F) 追加信託差損益金	1,576,050
(G) 解約差損益金	△ 112,694,923
(H) 計(D+E+F+G)	491,431,494
次期繰越損益金(H)	491,431,494

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

第 13 期 運用報告書

(決算日 2020 年 6 月 4 日)

SBIAM インド株・マザーファンド (適格機関投資家専用)

受益者のみなさまへ

「SBIインド&ベトナム株ファンド」が投資対象とするマザーファンド「SBIAM インド株・マザーファンド (適格機関投資家専用)」の第 13 期(2019 年 6 月 5 日から 2020 年 6 月 4 日まで)の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	信託財産の中長期的な成長をめざして積極的な運用を行います。 株式投資に際しては、投資対象に掲げる株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	インドの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率	純資産総額
		期中騰落率		
	円	%	%	百万円
9期(2016年6月6日)	8,505	△ 17.2	99.1	787
10期(2017年6月5日)	10,831	27.3	99.7	486
11期(2018年6月4日)	11,652	7.6	99.2	286
12期(2019年6月4日)	11,844	1.6	87.5	1,997
13期(2020年6月4日)	9,418	△ 20.5	70.0	1,156

(注) 株式組入比率は純資産総額に対する評価額の比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

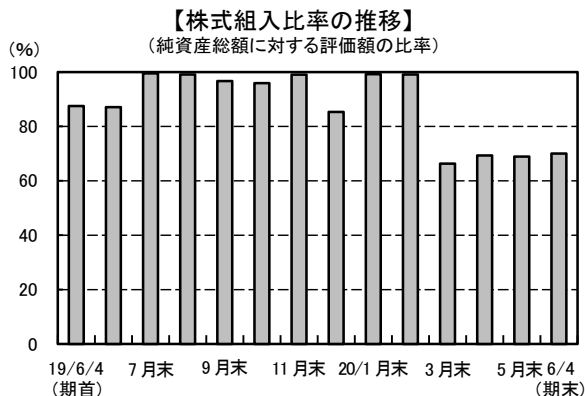
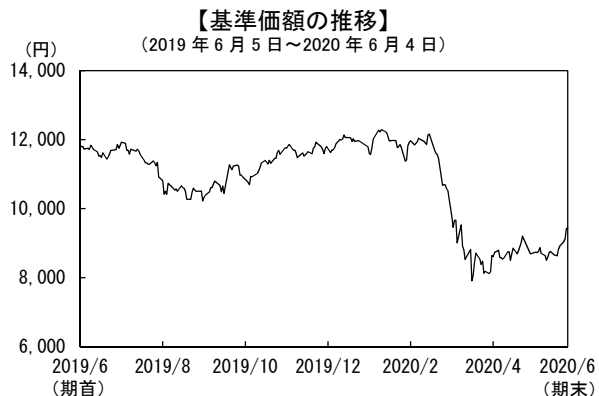
年月日	基準価額		株式組入比率
		騰落率	
(期首) 2019年6月4日	円 11,844	% —	% 87.5
6月末	11,690	△ 1.3	87.1
7月末	11,243	△ 5.1	99.5
8月末	10,504	△ 11.3	99.1
9月末	11,263	△ 4.9	96.7
10月末	11,690	△ 1.3	95.9
11月末	11,890	0.4	99.0
12月末	11,972	1.1	85.3
2020年1月末	11,779	△ 0.5	99.2
2月末	11,448	△ 3.3	99.1
3月末	8,389	△ 29.2	66.3
4月末	9,012	△ 23.9	69.3
5月末	8,923	△ 24.7	68.9
(期末) 2020年6月4日	9,418	△ 20.5	70.0

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 株式組入比率は純資産総額に対する評価額の比率。

■当期の運用状況と今後の運用方針（2019年6月5日から2020年6月4日まで）

○運用経過



【組入上位 10 銘柄】

(2020年6月4日現在)

銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1 リライアンス・インダストリーズ	エネルギー	インド・ルピー	インド	8.9%
2 HDFC銀行	銀行	インド・ルピー	インド	6.5%
3 HDFC	銀行	インド・ルピー	インド	6.3%
4 インフォシス	ソフトウェア・サービス	インド・ルピー	インド	5.6%
5 タタ・コンサルタンシー・サービス	ソフトウェア・サービス	インド・ルピー	インド	4.6%
6 ICICI銀行	銀行	インド・ルピー	インド	4.4%
7 ITC	食品・飲料・タバコ	インド・ルピー	インド	3.9%
8 コタック・マヒンドラ銀行	銀行	インド・ルピー	インド	3.5%
9 ヒンドウスタン・ユニリーバ	家庭用品・パーソナル用品	インド・ルピー	インド	3.2%
10 ブハルティ・エアテル	電気通信サービス	インド・ルピー	インド	2.4%
組入銘柄数	30 銘柄			

(注1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注2) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

※HDFC銀行はHDFCのグループ企業です。

【当期末の為替】

	レート(円)	前期比(%)
米ドル/円	108.88	0.89
インド・ルピー/円	1.45	△7.64

※為替レートは、わが国の対顧客電信売買相場仲値を採用しています。

※為替レートの前期比は、プラスはそれぞれ米ドル高/インド・ルピー高、マイナスはそれぞれ米ドル安/インド・ルピー安です。

○基準価額の変動要因

当期の基準価額は、2020年1月中旬まではインド株式市場はおおむね堅調に推移しましたが、2月以降は新型コロナウイルスの感染拡大を受けて急落しました。

期初は、一進一退により一定のレンジ内で推移していましたが、8月上旬にトランプ米大統領が中国製品に対し9月より新たな輸入関税を適用すると発表したことで、米中貿易摩擦問題への懸念が強まり、株価は大幅に下落しました。しかし、9月にはインド政府による法人減税の発表により反発基調となり、米中貿易協議が進展するとの期待が強まったことなどを背景に、株価は底を打ちました。

その後、米連邦公開市場委員会(FOMC)による利下げや米中貿易協議の「第1段階」の合意などを受けて堅調に推移し、2020年1月中旬まで過去最高値を更新する展開が続きました。しかし、同月下旬以降は新型コロナウイルスの感染拡大を受けて下落基調に転じ、翌2月には2020年度予算案の歳出規模が市場予想を下回ったことや、新型コロナウイルスの感染拡大への懸念から、下落基調が継続しました。

さらに、3月には新型コロナウイルスの感染拡大を背景とした世界的な株安やインド全土の封鎖を受けて、一段安となりました。その後は、インド国内での新型コロナウイルスの感染拡大は続いたものの、3月下旬以降の反発基調が継続し、大幅高となりました。5月以降は、海外市場の上昇により堅調に推移したものの、都市封鎖の延長を受けて中旬以降は軟調な展開となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

インドの証券取引所で上場または取引されている株式等を主要投資対象とし、収益性や成長性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資いたしました。

【組入上位5銘柄】

期首(2019年6月4日)

銘柄名	業種	組入比率
HDFC銀行	銀行	11.2%
リアイアンス・インダストリーズ	エネルギー	9.4%
HDFC	銀行	8.2%
インフォシス	ソフトウェア・サービス	6.1%
ICICI銀行	銀行	5.8%



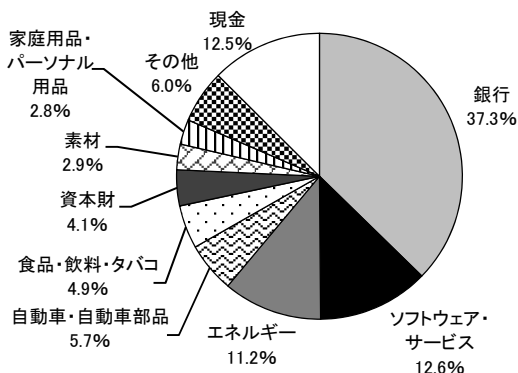
期末(2020年6月4日)

銘柄名	業種	組入比率
リアイアンス・インダストリーズ	エネルギー	8.9%
HDFC銀行	銀行	6.5%
HDFC	銀行	6.3%
インフォシス	ソフトウェア・サービス	5.6%
タタ・コンサルタンシー・サービス	ソフトウェア・サービス	4.6%

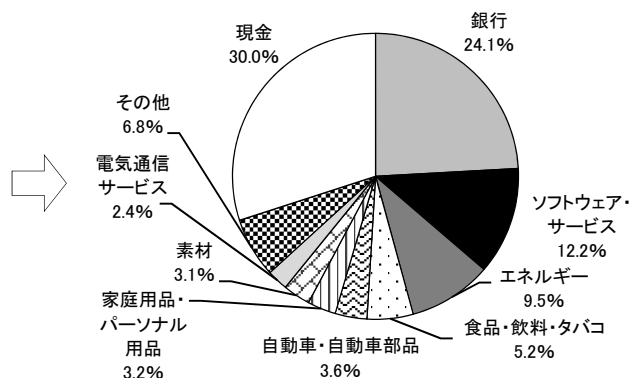
※当マザーファンドの純資産総額に対する比率です。
 ※HDFC銀行はHDFCのグループ企業です。

【業種別組入比率】

期首(2019年6月4日現在)



期末(2020年6月4日現在)



※当マザーファンドの純資産総額に対する比率です。
 ※四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

○今後の見通しと運用方針

新型コロナウイルスの感染抑制のために実施したインド全土の封鎖並びに封鎖期間の延長は、将来の経済活動に大きな影響を与えるとみられ、インド企業の収益力が試されています。

今後のインド株式市場の動向は、経済成長率、企業収益、物価上昇率、消費需要などのデータに左右される展開になると見込まれます。直近のインド株式市場は一進一退の展開となっていますが、インド国内の投資家によるインド株の買い越しに加えて、海外機関投資家の資本が流入に転じれば、中長期的には緩やかながらも戻りを試す展開が想定されます。

以上の見通しにより、インド株を主要投資対象とする上記の各受益証券については、対純資産比率で70%前後の組入比率を目標として運用する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019 年 6 月 5 日～2020 年 6 月 4 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売買委託手数料 (株 式)	円 29 (29)	% 0.265 (0.265)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料です。
(b) 有価証券取引税 (株 式)	15 (15)	0.136 (0.136)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	34 (34)	0.317 (0.317)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	78	0.718	
期中の平均基準価額は10,816円です。			

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年6月5日～2020年6月4日)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	イ ン ド	百株 4,025 (1,140)	千インド・ルピー 243,267 (114,516)	百株 11,408 (463)	千インド・ルピー 672,136 (114,516)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未满是切捨て。

(注3) ()内は株式分割、有償増資による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	1,402,108 千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,458,135 千円
(c) 売 買 高 比 率 (a)/(b)	0.96

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未满是切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2019年6月5日～2020年6月4日)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年6月4日現在)

外国株式

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末			業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(インド…ムンバイ市場)	百株	百株	千インド・ルピー	千円		
RELIANCE INDUSTRIES LIMITED	878	460	71,011	102,966	エネルギー	
MAHINDRA&MAHINDRA LIMITED	248	140	6,807	9,870	自動車・自動車部品	
INDUSIND BANK LTD	138	88	3,839	5,566	銀行	
TATA STEEL LIMITED	208	125	3,982	5,774	素材	
NESTLE INDIA LIMITED	—	5	10,211	14,806	食品・飲料・タバコ	
KOTAK MAHINDRA BANK LTD	318	202	28,092	40,734	銀行	
VEDANTA LTD	494	—	—	—	素材	
TITAN CO LTD	—	63	6,285	9,113	耐久消費財・アパレル	
OIL & NATURAL GAS CORP LTD	782	527	4,548	6,595	エネルギー	
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	467	275	50,484	73,201	銀行	
INFOSYS LIMITED	1,040	638	44,767	64,913	ソフトウェア・サービス	
HINDUSTAN UNILEVER LIMITED	194	120	25,641	37,179	家庭用品・パーソナル用品	
HCL TECHNOLOGIES LTD	153	175	9,871	14,313	ソフトウェア・サービス	
HERO MOTOCORP LTD	34	21	4,883	7,080	自動車・自動車部品	
BHARTI AIRTEL LIMITED	464	344	19,003	27,555	電気通信サービス	
SUN PHARMACEUTICAL INDUS	292	170	8,133	11,793	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MARUTI SUZUKI INDIA LTD	36	19	11,073	16,055	自動車・自動車部品	
LARSEN & TOUBRO LIMITED	331	183	17,590	25,506	資本財	
ULTRATECH CEMENT LTD	—	19	7,438	10,785	素材	
TATA CONSULTANCY SVS LTD	292	180	37,004	53,656	ソフトウェア・サービス	
NTPC LIMITED	1,012	671	6,359	9,220	公益事業	
ITC LTD	2,233	1,593	31,377	45,496	食品・飲料・タバコ	
POWER GRID CORP OF INDIA LTD	618	406	6,687	9,696	公益事業	
BAJAJ AUTO LIMITED	36	21	5,914	8,576	自動車・自動車部品	
COAL INDIA LTD	372	—	—	—	エネルギー	
TATA MOTORS LTD-A-DVR	129	—	—	—	自動車・自動車部品	
TATA MOTORS LTD	488	—	—	—	自動車・自動車部品	
ASIAN PAINTS LTD	125	76	13,150	19,068	素材	
BAJAJ FINANCE LIMITED	64	37	9,049	13,121	各種金融	
YES BANK LIMITED	479	—	—	—	銀行	
HDFC BANK LIMITED	580	509	52,080	75,516	銀行	
AXIS BANK LIMITED	481	319	13,096	18,990	銀行	
STATE BANK OF INDIA	1,016	571	10,002	14,503	銀行	
ICICI BANK LTD	1,735	979	34,950	50,677	銀行	
TECH MAHINDRA LTD	—	95	5,301	7,687	ソフトウェア・サービス	
合 計	株 数 ・ 金 額	15,752	9,047	558,640	810,028	
	銘柄数<比率>	31	30	—	<70.0%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

(注4) —印は組入れなし。

○投資信託財産の構成

(2020年6月4日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 810,028	% 70.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	346,753	30.0
投 資 信 託 財 産 総 額	1,156,781	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(1,156,776千円)の投資信託財産総額(1,156,781千円)に対する比率は100.0%です。

(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1インド・ルピー=1.45円です。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況(2020年6月4日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,156,781,369
コール・ローン等	345,716,240
株式(評価額)	810,028,456
未収配当金	1,036,673
(B) 純資産総額(A)	1,156,781,369
元本	1,228,222,376
次期繰越損益金	△ 71,441,007
(C) 受益権総口数	1,228,222,376口
1万口当たり基準価額(B/C)	9,418円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

期首元本額	1,686,452,567円
期中追加設定元本額	154,898,598円
期中一部解約元本額	613,128,789円
期末における元本の内訳	
SBIインド&ベトナム株ファンド	1,228,222,376円

○損益の状況(2019年6月5日~2020年6月4日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	20,377,391
受取配当金	20,377,888
支払利息	△ 497
(B) 有価証券売買損益	△ 302,678,364
売買益	82,478,795
売買損	△ 385,157,159
(C) その他費用	△ 5,039,890
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 287,340,863
(E) 前期繰越損益金	310,929,665
(F) 追加信託差損益金	31,311,402
(G) 解約差損益金	△ 126,341,211
(H) 計(D+E+F+G)	△ 71,441,007
次期繰越損益金(H)	△ 71,441,007

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含まず。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

第 13 期 運用報告書

(決算日 2020 年 6 月 4 日)

SBIAM ベトナム株・マザーファンド (適格機関投資家専用)

受益者のみなさまへ

「SBIインド&ベトナム株ファンド」が投資対象とするマザーファンド「SBIAM ベトナム株・マザーファンド (適格機関投資家専用)」の第 13 期(2019 年 6 月 5 日から 2020 年 6 月 4 日まで)の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の中長期的な成長をめざして積極的な運用を行います。 株式及び債券の銘柄選定に際しては、投資対象に掲げる株式及び債券の中から、収益性や成長性及び流動性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	ベトナムの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)ならびに当該株式の値動きに連動する債券、新株引受権証券等を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		株式組入 比 率	債券組入 比 率	純資産 総 額
		期 中 騰 落 率			
	円	%	%	%	百万円
9期(2016年6月6日)	6,928	2.7	87.6	—	1,729
10期(2017年6月5日)	8,377	20.9	99.1	—	1,371
11期(2018年6月4日)	11,079	32.3	99.7	—	1,452
12期(2019年6月4日)	10,545	△ 4.8	96.4	—	1,476
13期(2020年6月4日)	9,982	△ 5.3	98.3	—	1,323

(注1) 各組入比率は純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) —印は組入れなし。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		株式組入 比 率	債券組入 比 率
		騰 落 率		
(期 首)	円	%	%	%
2019年6月4日	10,545	—	96.4	—
6月末	10,544	△ 0.0	96.3	—
7月末	11,249	6.7	86.9	—
8月末	10,908	3.4	86.0	—
9月末	11,361	7.7	88.6	—
10月末	11,421	8.3	93.2	—
11月末	11,029	4.6	96.1	—
12月末	10,982	4.1	95.1	—
2020年1月末	10,888	3.3	95.0	—
2月末	10,130	△ 3.9	94.5	—
3月末	7,323	△ 30.6	98.8	—
4月末	8,578	△ 18.7	98.4	—
5月末	9,544	△ 9.5	98.3	—
(期 末)				
2020年6月4日	9,982	△ 5.3	98.3	—

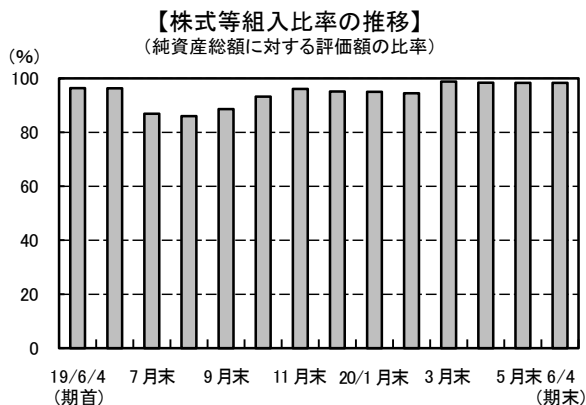
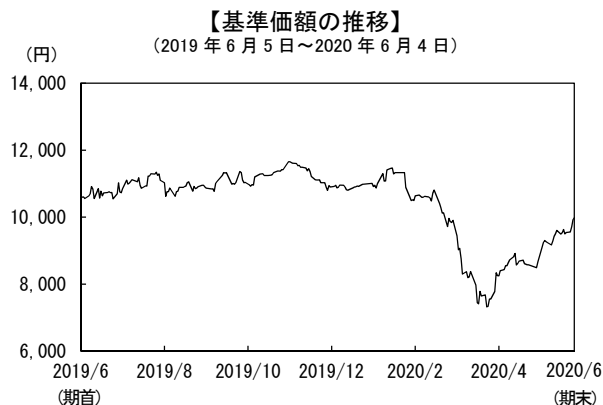
(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 各組入比率は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) —印は組入れなし。

■当期の運用状況と今後の運用方針（2019年6月5日から2020年6月4日まで）

○運用経過



【組入上位 10 銘柄】

(2020年6月4日現在)

銘柄名		業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1	ベトナムバンク	銀行	ベトナム・ドン	ベトナム	9.5%
2	ベトナム乳業	食品・飲料・タバコ	ベトナム・ドン	ベトナム	8.7
3	ビンググループ	不動産	ベトナム・ドン	ベトナム	8.3
4	ベトインバンク	銀行	ベトナム・ドン	ベトナム	8.0
5	ベトジェットエア	運輸	ベトナム・ドン	ベトナム	7.8
6	ビンホームズ	不動産	ベトナム・ドン	ベトナム	6.6
7	サイゴンビール・アルコール	食品・飲料・タバコ	ベトナム・ドン	ベトナム	6.2
8	ベトロベトナムガス	公益事業	ベトナム・ドン	ベトナム	5.9
9	ベトナム投資開発銀行	銀行	ベトナム・ドン	ベトナム	5.5
10	ベトナム航空総公社	運輸	ベトナム・ドン	ベトナム	5.5
組入銘柄数		23 銘柄			

(注1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

(注2) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

【当期末の為替】

	レート(円)	前期比(%)
米ドル/円	108.88	0.89
ベトナム・ドン/円	0.0047	2.17

※為替レートは、わが国の対顧客電信売買相場仲値を採用しています。

※為替レートの前期比は、プラスはそれぞれ米ドル高/ベトナム・ドン高、マイナスはそれぞれ米ドル安/ベトナム・ドン安です。

○基準価額の変動要因

当期のベトナム株式市場は、堅調な経済指標や海外市場の上昇を受け2020年1月中旬まではおおむね底堅く推移しましたが、同月下旬以降は新型コロナウイルスの感染拡大を受けて急落しました。

期初は、世界的な金融緩和期待に加えて、市場予想を上回る経済指標や中央銀行による利下げ下支えとなり、上昇しました。その後は、米中通商協議の進展期待による上昇する一方、利益確定売りによる下落にも見舞われ、一定のレンジ内で一進一退の展開となりました。2019年12月以降は、海外機関投資家によるベトナム株の売り越しに転じたことに加えて、中国国外への新型コロナウイルスの感染が拡大するなか、外国人投資家の売りが加速したことから、大幅に下落する展開となりました。

2020年2月以降は、ベトナム国内において新型コロナウイルスの感染が拡大したことから、外国人投資家からの資金流出が止まらず急落しました。翌3月下旬以降は、各国が景気刺激策を導入し世界の株式市場が上昇するなか、国内投資家の買い越しにより、大幅高となりました。4月から5月にかけても、都市封鎖の緩和により経済活動が再開され、景気回復が見込まれるなか、堅調推移となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

ベトナムの証券取引所で上場または取引されている株式等を主要投資対象とし、収益性や成長性および流動性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資いたしました。

【組入上位5銘柄】

期首(2019年6月4日)

銘柄名	業種	組入比率
ビンググループ	不動産	14.8%
ベトナム乳業	食品・飲料・タバコ	13.9%
ベトコムバンク	銀行	8.7%
ペトロベトナムガス	公益事業	6.7%
サイゴンビール・アルコール	食品・飲料・タバコ	6.5%

期末(2020年6月4日)

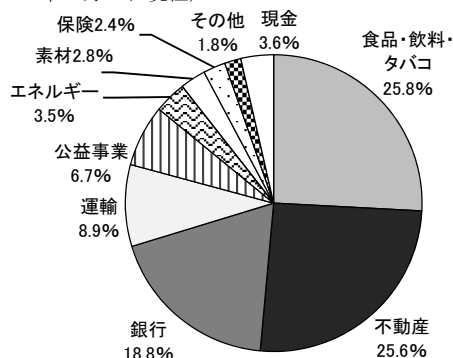
銘柄名	業種	組入比率
ベトコムバンク	銀行	9.5%
ベトナム乳業	食品・飲料・タバコ	8.7%
ビンググループ	不動産	8.3%
ベトインバンク	銀行	8.0%
ベトジェットエア	運輸	7.8%

※当マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

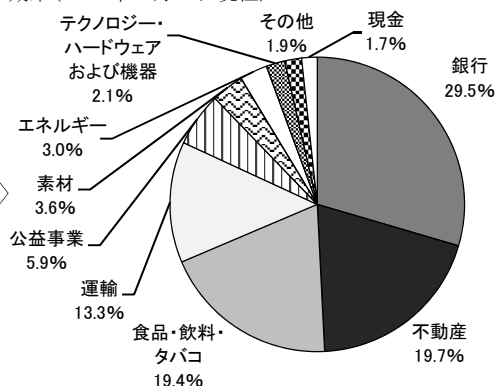
※同一企業の異なる発行体による株価変動債は、原則として1つの銘柄に合算しております。

【業種別組入比率】

期首(2019年6月4日現在)



期末(2020年6月4日現在)



※当マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

※四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

○今後の見通しと運用方針

新型コロナウイルスによる外出禁止措置などは緩和され、ベトナム国内の経済活動は再開に向けて正常化しつつあるものの、外需や観光産業などの回復には相応の時間を要する見込みです。

しかしながら、ベトナムは賃金水準が相対的に低く、若年層の比率が高い人口動態であることから、製造業などの生産拠点や消費市場として、高いポテンシャルを秘めています。ベトナム株式市場は当面は変動率の高い展開が継続すると見込まれますが、中期的にはベトナム経済のファンダメンタルズ（基礎的条件）改善に伴い、株価は反発基調が継続すると予想されます。

以上の見通しにより、当面は対純資産比率で20%前後の組入比率で運用を行います。必要に応じて、銘柄入れ替えを行いながら運用する方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2019年6月5日～2020年6月4日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 売買委託手数料 (株 式)	14 (14)	0.137 (0.137)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料です。
(b) 有価証券取引税 (株 式)	2 (2)	0.016 (0.016)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	11 (11)	0.110 (0.110)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	27	0.263	
期中の平均基準価額は10,329円です。			

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年6月5日～2020年6月4日)

株 式

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
ベ ト ナ ム	百株 8,929 (1,208)	千ベトナム・ドン 43,641,418 ()	百株 4,471	千ベトナム・ドン 48,946,643

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	434,134 千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,338,894 千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.32

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2019年6月5日～2020年6月4日)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年6月4日現在)

外国株式

銘柄	期首 (前期末)	当 期 末			業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(ベトナム)	百株	百株	千ベトナム・ドン	千円		
VIETNAM DAIRY PRODUCTS JSC	3,485	2,108	24,590,473	115,575	食品・飲料・タバコ	
FPT CORP	787	1,192	5,803,750	27,277	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
VINGROUP JSC	4,153	2,421	23,440,313	110,169	不動産	
HOA PHAT GROUP JSC	2,852	3,708	9,994,703	46,975	素材	
VIETNAM JS COMMERCIAL BANK F	4,393	9,373	22,497,120	105,736	銀行	
MASAN GROUP CORP	1,673	1,673	10,709,760	50,335	食品・飲料・タバコ	
BAO VIET HOLDINGS	1,001	1,001	4,995,489	23,478	保険	
BANK FOR FOREIGN TRADE JSC	4,187	3,040	26,722,479	125,595	銀行	
MILITARY COMMERCIAL JOINT	2,460	2,657	4,797,058	22,546	銀行	
PETROVIETNAM GAS JOINT STOCK	2,131	2,131	16,621,800	78,122	公益事業	
AIRPORTS CORP OF VIETNAM JSC	2,549	2,549	15,370,470	72,241	運輸	
SAIGON BEER ALCOHOL BEVERAGE	775	975	17,550,000	82,485	食品・飲料・タバコ	
VIETNAM PROSPERITY JSC BANK	2,657	3,657	8,887,360	41,770	銀行	
VIETNAM TECHNOLOGICAL & COMM	500	1,500	3,202,500	15,051	銀行	
VINHOMES JSC	2,387	2,387	18,600,572	87,422	不動産	
BANK FOR INVESTMENT AND DEVE	3,766	3,766	15,444,290	72,588	銀行	
HANOI BEER ALCOHOL & BEVERAG	322	322	1,766,752	8,303	食品・飲料・タバコ	
VIETJET AVIATION JSC	651	1,934	22,017,113	103,480	運輸	
VIETNAM NATIONAL PETROLEUM G	1,831	1,831	8,551,237	40,190	エネルギー	
HDBANK	568	568	1,620,510	7,616	銀行	
NO VA LAND INVESTMENT GROUP	1,129	1,129	6,135,194	28,835	不動産	
VINCOM RETAIL JSC	2,548	2,548	7,160,217	33,653	不動産	
FLC FAROS CONSTRUCTION JSC	782	782	236,176	1,110	建設	
合 計	株 数 ・ 金 額	47,595	53,261	276,715,340	1,300,562	
	銘柄数 < 比率 >	23	23	—	<98.3%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2020年6月4日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	1,300,562	98.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	22,513	1.7
投 資 信 託 財 産 総 額	1,323,075	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(1,323,071千円)の投資信託財産総額(1,323,075千円)に対する比率は100.0%です。

(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=108.88円、100ベトナム・ドン=0.47円です。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況(2020年6月4日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,323,075,676
コール・ローン等	22,026,016
株式(評価額)	1,300,562,101
未収配当金	487,559
(B) 純資産総額(A)	1,323,075,676
元本	1,325,484,989
次期繰越損益金	△ 2,409,313
(C) 受益権総口数	1,325,484,989口
1万口当たり基準価額(B/C)	9,982円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

期首元本額	1,400,299,782円
期中追加設定元本額	1,506,346円
期中一部解約元本額	76,321,139円
期末における元本の内訳	
SBIインド&ベトナム株ファンド	1,325,484,989円

○損益の状況(2019年6月5日~2020年6月4日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	20,275,255
受取配当金	20,275,255
(B) 有価証券売買損益	△ 98,745,897
売買益	118,936,100
売買損	△ 217,681,997
(C) その他費用	△ 1,577,182
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 80,047,824
(E) 前期繰越損益金	76,343,718
(F) 追加信託差損益金	73,654
(G) 解約差損益金	1,221,139
(H) 計(D+E+F+G)	△ 2,409,313
次期繰越損益金(H)	△ 2,409,313

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。